

第1章

点検・評価の目的と進め方

目的・趣旨

教育委員会は、「効果的な教育行政を推進し、県民への説明責任を果たす」という目的の下、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づく「教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況」に係る点検・評価を実施し、このたび報告書の取りまとめを行いました。

この点検・評価を通じ、絶えず改善を図りながら教育行政を進め、「次世代へ光り輝く『教育立県ちば』プラン」の実現を目指します。

点検・評価の対象

点検・評価の対象は、令和3年度の教育委員の活動及び教育委員会の所管施策としました。

点検・評価報告書の構成

本報告書では、第2章で、教育委員の活動として、知事と千葉県の教育施策の方向性を話し合う総合教育会議の概要と教育委員会会議等の実績をまとめ、また、教育委員会の所管施策に対する教育委員の主体的なかかわりとしての提言や意見の教育施策への反映状況を記載しました。

次に第3章では教育委員会の所管施策として、「第3期計画」の11の施策ごとの実施状況を確認し、千葉県教育のあるべき姿（総括指標）に係る実施状況及び要因分析を記載するとともに、今後の対応について方針を示しました。

最後に、第4章では教育委員の活動及び教育委員会の所管施策について学識経験者から評価していただいた内容をまとめました。

点検・評価の進め方

教育委員会の所管施策に係る点検・評価のPDCAサイクルを示しました。

< P…Plan（計画）、D…Do（実施）、C…Check（評価）、A…Action（改善） >

